

信篤 (SHINTOKU)

いちかわ

市川市議会議員 **松永おさみ**
後援会だより 第15号

事務所/原木1-22-16 電話・FAX 047-327-1470

<http://www.ryokufukai.net/>

12月
議会

市長三期目の抱負は 原木第一排水機場を改修

市川市議会十二月定例会は、十一月三十日から十二月十五日迄の会期十六日間で閉じられました。市長から提案された議案は、補正予算など二十八件と決算認定。審議の結果二十一件を原案通り可決。決算を認定、公の施設を民間に管理委託をしようとする七件は、二月定例会へ継続審議と決しました。松永おさみ市議は、決算認定で保守系会派を代表して賛成討論を行い、一般質問では市長の三期目への抱負、市境問題、道路問題など大きく四項目について質問しました。その概略を以下お知らせ致します。

千葉光行市長 三選を果たす！

昨年十一月二十七日に行われた市川市長選挙において、現職の千葉市長は、共産党の対立候補を大差で破り、第二十四代市長に就任しました。皆さんのご支援に心から厚く御礼申し上げます。当選 千葉光行 六三、三〇七票（得票率七一％）投票率は二十四・六四％と低く、残念でなりません。次の選挙に期待をしたいと思います。

新年あけまして

おめでとうございます



皆様には、希望に満ちた新春をお迎えの事とお喜び申し上げます。日頃、私、松永おさみの市政活動にご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。今年も皆さんのそして地域の代弁者として、何事にも真摯に対応し、信篤・二俣地域の活性化と市川の発展に力を注いでまいります。よろしくご支援の程お願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。一年は正月に

一生は今にあり

(正岡子規)

☆十二月議会の一般質問

市長選挙を総括して

質問「市長三期目の抱負はいかに」
答弁「市長として、三期目の当選を賜り、身を引き締めて市川市の発展の為努力を傾注してまいります。私が市長に就任以来八年間、厳しい地方財政の中で改革を断行し、ようやく足腰が強くなった。私は、選挙に当り、五項目十五件の公約を掲げたが、これらの問題解決に向けて市政を担っていききたい。又、市境の問題では、多くの行政課題を含んでいるので、何らかの解決を図るよう努めたい。」
具体的なハード面の課題

- ① 東京外かく環状道路は 国に対し早期の整備促進を要望する
- ② 都市計画道路三・四・十八号線は 早期完成を目指し、事業を進めていく
- ③ 三番瀬・護岸問題について 解決に向けた取り組みを強化していく
- ④ 幼児教育では 公立幼稚園のあり方というのを考えていかなければならない時代になってきたのではないのでしょうか。公立幼稚園が私立の経営を圧迫することも危惧されるので、その棲み分けといったことも検討します。又幼稚園保育料の格差是正についても、方針を明らかにしていきます。
- ⑤ スポーツ施設の充実に ついて 施設の少ない地域にスポーツ施設を整備していくことを検討します。
- ⑥ 以上の他、京成電車の立体化や市庁舎の建替えなどの懸案事項がある。事業の緊急性などを判断しながら、進めていきます。

市境問題への取組みについて

質問「原木中山駅の駐輪場問題だが、駅に近い船橋市の駐輪場が七百台の利用であり、市川市民はその内七割の四百九十台の利用だが、料金は船橋市民の倍額を支払っている。これらの改善策はいかに」

答弁「市川の無料駐輪場は五百台分ある。船橋市は市外の者に格差を設けているが、市民の利便性を考える。今後船橋市との協力関係のもと、相互利用への模索検討を進めていきたい。」

質問「二俣川の改修、整備管理について」

答弁「普通河川である二俣川の改修計画は、管理している船橋市が事業主体となり、整備が進められる予定となつていて、維持管理は、市川市と船橋市が市域に分けて行う。又、十六年四月に両市が市域分の無償贈与を固から受けているので、現在、船橋市と維持管理協定の早期締結に向け、協議中である。」

質問「二俣川に蓋掛けをし歩道として活用できないか」

答弁「十七年九月に船橋市が県葛南地域整備センターに確認した所、早期に事業化するのには困難な状況であるが、これまでの経過を踏まえ事業化の方向で検討しているとの事なので、協議を重ねていく。」

質問「二俣と船橋市印内町地先を結ぶ、歩行者用道路の新設について」

答弁「二俣側から船橋市の既設道路に接続できる新たな道路の整備を検討中であるので、これが開通すると新しく歩行者経路が確保されるので、このルートも視野に入れ、船橋市と協議したい。」

質問「道路交通問題について」

答弁「原木ICの路線拡幅を含む根本的改修整備は、原木ICの道路形態は、T字交差が近接して二か所と平面交差など複雑で、自動車交通が阻害され朝晩渋滞が発生している。そこで県に対し市川ICに設けられた右折レーンと同様に千葉方面への入口ランプ専用レーンの設置と松戸原木線との交差点にも右折レーン設置を要望、去る十月に県知事も新規要望事項として提出した。将来、都計道路三・四・十三号と二八号の接続が計画されて

いることからかなり時間を要すると思われる。」

質問「二俣の架道橋増設について」

答弁「原木ICを含めた交通処理体系を検討する事を前提に当面は現在の橋を活かしながら、橋の前後にすれ違いしやすい箇所を設ける等の工夫や一方通行の規制を検討する事により円滑な自動車の通行、自転車や歩行者の安全確保に努めてまいりたいと考える。」

質問「コミュニティバスの見直し」

答弁「田尻地区の増便とルートを増長の要望は数多くある。南部ルートは中型バスを利用しているもので、道路の幅員や交差点の安全性確保の調査が必要。又、延伸すると運行間隔が長くなることに直結してしまうので、沿線住民のアンケート結果を踏まえた上で、市民ニーズとのバランスを保ちながら、検討を進める。」

原木第一排水機場の改修工事に着手！

高谷地先の第一排水機場の改修工事（土木建築と電気設備）の請負契約が、十二月議会で可決され着工されました。昨年十一月に完成した高谷中東側から海に通じる排水路の関連工事です。

工事費は五億九千九百五十万円、工期は十九年六月末まで。この一連の工事が完了しますと、原木二丁目地先の溢水の解消が出来ることから、大きな期待が寄せられています。

二俣にドックラン オープン！

愛犬家の皆さんが待ち望むドックランが十二月十日、二俣新町十五番地の市衛生処理場内に開設されました。無料で利用できますので、是非ご利用を！

現地連絡先 電話 三二七-四八一

新たに 駐車禁止！ 指定

ファミール原木中山のメイン道路

原木一丁目三番地先のファミール原木中山の中央を通る道路が、昨年十二月から駐車禁止区域に指定されました。危険な路上駐車はやめましょう。